



2024年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ワコールホールディングス

代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 矢島 昌明

(コード番号3591 東証プライム市場)

問 合 せ 先 執行役員 経営企画部長 廣岡 勝也

(TEL 075-682-1010)

2024年3月期（累計）連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ（IFRS）

2023年11月9日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想と本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想の修正（国際会計基準）

| | 売上収益 | 事業利益 | 営業利益 | 税引前利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的1株当たり当期利益 |
|-------------------------|---------|-------|---------|---------|------------------|--------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 196,000 | 1,700 | △12,000 | △11,200 | △10,800 | △186.60 |
| 今回実績 (B) | 187,208 | 3,510 | △9,503 | △8,290 | △8,632 | △151.62 |
| 増減額 (B-A) | △8,792 | 1,810 | 2,497 | 2,910 | 2,168 | - |
| 増減率 (%) | △4.5 | 106.5 | - | - | - | - |
| (参考) 前期実績 (2023年3月期) | 188,592 | 4,102 | △3,490 | △699 | △1,643 | △27.44 |

2. 差異の理由

国内の経営環境が物価上昇の長期化やそれに伴う選別消費の高まりもあり、中価格帯商品の販売が苦戦しました。海外は、米国では一部の取引先における仕入抑制が継続したほか、中国では雇用危機等による景況感の悪化を受けた個人消費の伸び悩みの影響などもあり、主要国での販売が低調に推移しました。

一方、利益面では、(株)ワコールを中心に各子会社が売上高の状況に応じて、人件費や広告販促費の投下をコントロールしたことから、業績予想を大きく上回る結果となりました。

3. 配当予想

2024年3月期の期末配当予想に変更はありません。当社の1株当たり年間配当金は、支払済みの中間配当金50円に2024年6月に支払予定の期末配当金50円を加え、合計100円となる予定です。

以 上